



## 地域の医療連携の中核を担う

# りんくう総合医療センター

問合先 地域医療連携室 (☎469-3111 Fax469-7929)

当院の整形外科は大阪大学  
整形外科（医学系研究科器官  
制御外科学教室の卒後研修  
ネットワーク関連病院の一つ  
として、指導的立場にある日  
本整形外科学会認定専門医3  
人、レジデント2人で日々の  
診療にあたっています。脊椎セン  
ターを併設し、脊椎外科手術／下肢人工関節手術を中  
心に、高度な専門的治療に力を注いでいます。脊椎セ  
ンターでは、あらゆる脊椎・脊髄疾患に対応できるよ  
う心掛けています。人工関節センターでは、ナビゲー  
ションシステムを用いたコンピューター支援手術を行つて  
おり、より正確な人工関節の設置が可能となっ  
ています。

現在、金澤元宣整形外科部長（兼脊椎センター長・人工関節センター長）、澤  
藪野瓦平整形外科部長（兼人工関節センター長）、澤  
田典与司整形外科医長（兼人工関節副センター長）を中心  
に、5人体制で前記の専門外来を中心に各種整形  
外科疾患に対応しています。また、救命救急センター  
とも密に連携し、特に脊髄・脊椎損傷に対しては、で  
きるだけ早期に手術的治療を行っています。

平日は地域医療機関からの紹介を中心に、外来診療  
を午前2診で行っています。平成25年より完全予約制  
を導入し、地域の医療機関を連携し円滑な外来診療を  
心掛け、特に脊椎外科および関節外科、リウマチ領域  
に特化した診療を行っています。手術以外の保存的治  
療については、火曜午後と金曜午後に義肢装具を要す  
る患者への処方を目的とする装具外来診を行つてお  
り、長期間にわたる継続的で保存的な治療の必要性が  
見込まれる慢性疾患に対しましては、まず当院で最新  
の画像診断機器などを用いた原疾患の診断と重症度、  
進行度を正確に評価し治療方針の検討を行い、理学療  
法や内服処方による通院治療の実践は地域医療ネット  
ワーク（病病連携、病診連携など）を通して、適切に  
地域内の各医療施設へ紹介するよう心掛けています。  
今後も泉州地区の地域医療に貢献できるよう、最善  
の努力をしていく所存です。

整形外科部長兼脊椎センター長  
兼リウマチセンター副センター長 金澤元宣

## 整形外科



「外来化学療法室」と  
聞いてどの  
ようなのか、何をすると  
ころなのか  
イメージできない人が多いと思いま  
すので、みなさんご紹  
介します。

外来化学療法室は、当院2階Eブ  
ロックにあります。スタッフは、医師  
1人、薬剤師1人、看護師5人です。

治療室にはリクライニングチェアと  
ベッドがあり、お好みに合わせて選ん  
でいただけます。治療中はリラックス  
できる空間作りとして、BGMにオル  
ゴールのメロディーが流れています。

また、軽食をお持ちいただいたり、  
本やDVDなどを用意されている人も  
いらっしゃったり、それぞれの時間の  
過ごし方をしていただけます。こちら  
に通つて来られる患者さんは、抗がん  
剤治療や輸血療法を受けられています。  
抗がん剤治療は入院して受けると  
いうイメージを持つている人が多いと  
思います。しかし近年、薬剤の開発が  
進み副作用の出現を抑えられ、通院で  
の治療が可能になり、当院でも多くの  
患者さんが通院治療をされています。

通院治療のメリットは、住み慣れた環  
境である自宅で過ごせることではない  
でしょうか。「ご家族やご友人、ペット  
と過ごす時間をもち、趣味や仕事も続  
けながら治療を受けていただけます。  
また、自宅での困り事など、電話相談  
も受け付けており、患者さんやご家族  
に安心して通院治療が継続できるよう  
援助させていただいている

外来化学療法室  
外来副看護師長 平尾美紀

## 外来化学療法室

